

日本キルギス・ビジネスフォーラム

- ◆日 時： 2018年2月27日(火)～28日(水)
- ◆会 場： Green City Eco-Hotel Bishkek
Prospect Mira 16, 720000 Bishkek, Kyrgyz Republic
- ◆主 催： (一社)ロシア NIS 貿易会、キルギス共和国投資促進・保護庁
- ◆後 援： 在キルギス日本国大使館、キルギス共和国日本人材開発センター、日本商工会議所
- ◆モデレータ：
 - 日本側： 中居 孝文 (一社)ロシア NIS 貿易会ロシア NIS 経済研究所調査部長
 - キルギス側： 調整中

日付	時間	プログラム
2月27日 (火)	12:30-13:00	レジストレーション
	13:00-13:10	【開会挨拶】
	13:00-13:05	◇チングス・アイダルベコフ 駐日キルギス共和国特命全権大使(予定)
	13:05-13:10	◆山村 嘉宏 駐キルギス日本国特命全権大使(予定)
	13:10-14:00	【セッション1】「日本・キルギス経済関係の現状と投資優先分野」
	13:10-13:40	◇キルギス共和国投資促進・保護庁 基調報告(予定) ①「キルギス共和国の投資環境」 ②「キルギス共和国のGSPプラス(一般特惠関税関税制度)について」
	13:40-13:50	◆日本側コメント(調整中) 「日本とキルギスの経済関係の現状と展望」
	13:50-14:00	質疑応答
	14:00-14:30	コーヒープレイク
	14:30-15:45	【セッション2】「経済協力有望分野としての食品産業」
14:30-14:50	◆「小売・中食・外食業界日本最大の“食”の総合展示会 ： FOOD TABLE in JAPAN 2018」 折原 弘晃 トレードショーオーガナイザーズ(株) 展示会事業部 外食グループ主任	
14:50-15:15	◇「『外食FOOD TABLE展』参加の経験と成果」(予定) ※@5分×5社 ①Naryn Uyuk ②AmanGreenFood	

	15:15-15:30	③OSKO ④Bishkek EXPO ⑤Too Baly ◆「日本に食品を輸出するためには：日本の通関手続きと関連諸制度、パートナーの見つけ方」（仮） 下社 学 （独）日本貿易振興機構 タシケント事務所長
	15:30-15:45	質疑応答
	15:45-16:00	休憩
	16:00-17:15	【セッション3】「日本・キルギス間ビジネス活性化に関わる新提案」(調整中) ※日本・キルギス双方企業・組織による案件提案・情報提供等
	16:00-16:15	◇「デジタルトランスフォーメーションプログラム “Taza Koom” について」 キルギス共和国情報技術通信国家委員会
	16:15-16:30	◆「機械化・自動化による食品加工の生産性向上と付加価値化」 木瀬 良平 (株)前川製作所 モスクワ事務所長
	16:30-16:45	◇「経済特区について」 SEZ・ビシケク
	16:45-17:00	◆日本側報告
	17:00-17:15	◇「『一村一品』プロジェクトについて」 「一村一品」プロジェクト 質疑応答
	17:15-17:30	【クロージング／総括】
	18:00-19:30	キルギス側主催レセプション(同会場)
2月28日 (水)	9:00-13:00	◆ 企業交流プログラム 経済特区視察(LEDライト工場、ソーラーパネル工場、食品加工工場等)(予定)
	13:00-14:00	昼食(予定)
	14:00-15:00	B2B(予定)